

報道関係者 各位

埼玉県におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

埼玉県から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

## <報道発表資料>

平成22年1月19日

### オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を示す 新型インフルエンザウイルスについて

新型インフルエンザの感染が確認された患者から、オセルタミビル（タミフル）耐性の新型インフルエンザウイルスが確認されましたので、その概要についてお知らせいたします。

なお、厚生労働省によれば、タミフルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの病原性には直接影響を及ぼすものではないとされています。

#### 1 検査結果

- ・遺伝子解析（埼玉県衛生研究所実施 1月4日（月）判明）  
オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性マーカH275Y検出
- ・薬剤感受性試験（国立感染症研究所実施 1月15日（金）判明）  
オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を確認。  
ザナミビル（商品名：リレンザ）感受性を確認。

（参考）

耐性：薬剤に対して抵抗性を持ち、これらの薬剤が効きにくくなること。

感受性：薬剤が有効に作用すること。

#### 2 患者の概要

所沢保健所管内在住の2歳、女児  
基礎疾患 なし

#### 3 経緯

- 11月 7日（土） 午前1時頃、発熱39度程度、咳、咽頭痛の症状あり。  
近医を受診。簡易検査A（-）。  
深夜になり、熱、40度。
- 11月 8日（日） 近医を再度受診。簡易検査A（+）。タミフル服用。
- 11月12日（木） 咳が強く、睡眠障害も生じてきたため、近医を再受診。  
肺炎の疑いがあったため、別の医療機関に緊急搬送。  
熱、39.9度
- 11月13日（金） 検体を採取。熱、36度台に解熱。
- 11月16日（月） PCR検査の結果、新型インフルエンザ陽性。  
症状が快復し、退院。

現在、この患者から周囲への感染拡大は認められていません。

#### 4 その他検査状況

現時点までに、埼玉県衛生研究所において34株の薬剤耐性変異の遺伝子解析を行った結果、タミフル耐性をもつ遺伝子変異が確認されたのは、初めてです。